

会議結果報告書

令和5年3月14日

会議の名称	令和4年度第2回いろは遊学館等運営審議会
開催日時	令和5年2月16日(木) 14時00分～15時50分
開催場所	いろは遊学館 3階 第1・第2研修室
出席委員	志村二美重委員 青木りえ委員 梶浦民子委員 内田征男委員 高野弘子委員 前田長子委員 林喜代子委員 新屋敷星委員 西浦建貴委員 (計9人)
欠席委員	阿部剛委員 石川敦久委員 葭田美佐子委員 中川定幸委員
出席者職氏名	(いろは遊学館) 土岐館長 伊藤主査 小笠原主事補 (宗岡公民館) 佐野館長 鈴木主任 (宗岡第二公民館) 吉田館長 (計6人)
説明員職氏名	(いろは遊学館) 伊藤主査・土岐館長 (宗岡公民館) 佐野館長 (宗岡第二公民館) 吉田館長 (計4人)
議題	1 議事 報告事項 (1) 令和4年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館事業報告 (2) 令和4年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館利用状況 (3) 令和5年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館事業計画 2 その他 (1) インターネット無線LAN環境の整備について (2) 市民会館閉館に伴う駐車場及び駐輪場について
結果	報告事項 (1) (2) 令和4年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館事業報告及び利用状況について、質疑応答 (3) 令和5年度いろは遊学館、宗岡公民館及び宗岡第二公民館事業計画について、質疑応答 その他 (1) インターネット無線LAN環境の整備について (2) 市民会館閉館に伴う駐車場及び駐輪場について (傍聴者 1人)

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 いろは遊学館長挨拶

2 開会

3 議事

報告事項

(1) 令和4年度事業報告

(いろは遊学館)

いろは遊学館は、「地域の人づくり」の一環として、新たな情報の発信と、市民が学んだ成果を発表・還元できる場を提供し、人と人とを結び、交流できる環境づくりを推進した。事業を、学社融合事業、高齢者事業、一般成人事業など7つの区分に分け、34事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、1講座を中止した。令和4年度事業の延べ参加人数は、6,845人である。

以下、主な実施事業の説明を行った。

(宗岡公民館)

宗岡公民館は、高齢者事業、ICT学習支援事業、一般成人事業、家庭教育支援事業、青少年事業、図書関連事業、サークル支援共催事業の7事業を柱として事業展開を行っている。

以下、主な実施事業の説明を行った。

(宗岡第二公民館)

宗岡第二公民館は、高齢者事業、ICT学習支援事業、一般成人事業、など10の区分にわけ、31事業を計画し23事業を実施しており、延べ参加人数は、1,457人である。新型コロナウイルスの感染状況等により中止と判断したのは、4事業である。

以下、主な実施事業の説明を行った。

(十文字学園女子大学学生より、きらめき発見委員会の実施事業、実施予定の事業について報告)

きらめき発見委員会とは、いろは遊学館との連携事業を推進するメンバーで組織している。「女子力向上委員会」として活動していたが、今年度より「きらめき発見委員会」に名称を改めている。

実施目的：いろは遊学館の活用の推進、公民館の利用が少ない世代（特に大学生）の活用を推進、学生が主体となり、企画・運営を行うことで、学生ならではのイベントを行うことを目的とした。

講座内容：1つ目、クリスマスの日にはアロマイベントを実施した。2つ目、オリジナルカパル塗り絵を用いた水彩色鉛筆講座を実施した。この講座は講師をお招きせず、日本語学ゼミの学生がサポートした。今後実施するイベントは、ソロアイドルの寺嶋由芙氏をお招きし、日本語をテーマにしたオンライントークショーを実施する。

以上のイベントはSNSで外部に発信していく。SNSを積極的に活用することで若い世代に届くよう心掛けている。

イベントの実施報告について、詳細を説明した。

最後に、今後も「志木市らしさ」を広く伝えられるようなイベントを考案していきたいと述べた。

(質疑応答)

委員) 十文字学園女子大学学生の発表について、来年度も、よりよい事業を企画・運営していけるよう今後も頑張ってほしい。

(2) 令和4年度利用状況

(いろは遊学館)

利用回数4, 582回、利用人数46, 968人、開館日数232日。

(宗岡公民館)

利用回数1, 652回、利用人数12, 824人。

(宗岡第二公民館)

利用回数2, 480回、利用人数27, 438人、開館日数269日。

(質疑応答)

なし。

(3) 令和5年度事業計画について

(いろは遊学館)

令和5年度の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、延期・中止・内容の変更の可能性もあるが、30講座を計画している。令和5年度の新しい生活様式に対応したZoomや志木市公式YouTubeを活用したオンライン講座や、高齢者等を対象としたスマートフォン講座の企画・検討をしている。

以下、具体的な内容について説明を行った。

(宗岡公民館)

宗岡公民館は、高齢者事業、ICT学習支援事業など7事業を柱として事業展開を計画している。

以下、具体的な内容について説明を行った。

(宗岡第二公民館)

令和5年度は27事業を計画している。利用条件が緩和に進んでいるが、内容に応じて適切な感染症対策を行いながら実施する予定である。

以下、具体的な内容について説明を行った。

(質疑応答)

委員)いろは遊学館の事業計画について、「いろはSDGsの集い」はどのようなサークルとコラボした事業か。

いろは遊学館回答)「SDGsまちづくりひろば in Shiki」という団体が主になり、SDGsの取り組み等について事業発表をしている。

委員)今後、マスクの着用については個人の判断に委ねると政府の方で方針を示すことに対しての問題はないが、施設内でのマスクの着用についてのトラブルが、利用者と施設間で起こることが懸念される。公民館で行う事業はたくさんの方が参加するため、マスク着用が必要の有無に対するトラブルを未然に防ぐための周知や方法を、各公民館で検討してほしい。

いろは遊学館回答)市の新型コロナウイルス感染症対策会議の結果を受け、市の方針に従い、対応を検討していく。現状では、「マスクは引き続き着用してください」と市の方針として決められているため、ご理解いただけるよう利用者に告知をしながら進めていく予定である。特に公民館・遊学館等の施設については、高齢者も多く、不特定多数の方がご利用されることから、引き続きマスクの着用をお願いしますという告知をし、トラブルを起こさないよう考えている。

4 その他

(1) インターネット無線LAN環境の整備について

令和4年度の予算でいろは遊学館及び宗岡公民館において、無線LAN環境整備工事を行った。宗岡第二公民館は既に無線LAN環境が整っているため、3館でインターネット環境の整備が完了した。インターネットが使える環境になることで、使い方によっては問題が起こることも懸念されるため、注意事項等をまとめたルールを守って使用していただく。今後、利用について積極的にPRをしていくとともに、事

業等でも積極的に活用していきたい。

(2) 市民会館閉館に伴う駐車場及び駐輪場について

市民会館が複合化工事を行うため3月末で閉館となる。それに伴い、いろは遊学館と市民会館の共有駐車場が利用できなくなる状況になるため、第2駐車場のみ引き続き使用できるよう調整し、6月末までは50台、7月から来年の3月末までは30台まで使用可能とした。駐輪場については、来年度末まで使用できるようにお願いをしている。令和6年度以降は、駐車場・駐輪場共に使用できなくなる予定であるため、施設利用者が利用できる駐車場の確保に努めるが、確保することが難しかった場合は、車でのご来館はお控えいただくことになる可能性もある。

(質疑応答)

委員) 駐車場は現在のシステムで管理されるのか。

いろは遊学館) 料金・システム等は、今まで通りである。

5 閉 会